

第 97 回日本細菌学会総会

総会長 横田 伸一（札幌医科大学医学部微生物学講座）

会期：令和 6 年 8 月 7 日（水） - 9 日（金）

会場：札幌コンベンションセンター

シンポジウム・ワークショップ企画の公募について

第97回日本細菌学会総会のシンポジウム・ワークショップの企画提案を以下の要領で公募いたしますので、是非企画をご検討ください。若手研究者からの企画も歓迎いたしますので、細菌学の広い分野からの企画を奮ってご応募下さい。

■注意事項

- ①学会企画（「中・高校生の研究発表セッション」「細菌学若手コロッセウム」）・総会長企画を除く、全ての公募企画については同一人物がコンビーナを複数企画で担当することはできません。必ずコンビーナ/オーガナイザーは1企画のみでご担当になるように調整して申請して下さい。
- ②既に決定している総会長企画（資料を参照）とは重複がないようにご配慮ください。
- ③なお公募企画の選考に際しましては、資料1の（2）にある研究領域区分と照らし、採択企画ができるだけ特定区分に大きく偏らないよう配慮をさせていただきます。

■開催形式

全ての企画は現地開催ですが、昨今の社会情勢を鑑みて、聴衆はオンラインでのハイブリッド参加の可能性もあります。

公募企画の種類

【シンポジウム・ワークショップ】

依頼講演からなる、1テーマ2時間30分のシンポジウム企画枠を9枠と1テーマ2時間のワークショップ企画枠を10枠（一般演題からの選抜ワークショップ4～5枠を含むので予めご了承下さい）を設定しております。

企画の採択について

ご応募いただいた企画は、総会長、シンポジウム等企画調整委員会で審議調整したうえで採否を決定し、コンビーナ（提案者）にお知らせいたします。採択された企画内容の構成は原則として提案者にお任せいたしますが、総会長もしくはシンポジウム等企画調整委員会から調整・変更等をお願いする場合がありますことをご理解ください。

応募方法

別紙の回答書にご記入の上、日本細菌学会事務局までE-mail（gakkai23@kokuhoken.or.jp）にてご提案下さい。また応募される内容については資料を参考にして下さい。

提案締切 2023年11月14日（火）-12月15日（金）

(資料)

第 97 回日本細菌学会総会の学術企画の提案に際して

(1) 総会長企画としまして、以下の企画を開催することを予定しております。
シンポジウム/WS の提案に際しまして、重複のないようにご配慮下さい。

- ・特別講演「耐性菌感染症へのアプローチ」講演予定者：市川聡先生（北大薬）、佐藤豊孝先生（北大獣医）、小島直也先生（東海大工）（仮）
- ・北海道支部共催シンポジウム「北海道支部の研究室紹介」（仮）

(2) また本年度の総会におきましては研究領域区分を、以下のように設定しております。学術企画を考える上で、ご参考にして頂けますようお願い申し上げます。

1. 分類・疫学・感染症
2. 生態
3. 生理・構造
4. 遺伝・ゲノミクス・バイオテクノロジー
5. 病原性
6. 生体防御
7. 抗菌性物質・薬剤耐性
8. その他